



2024年11月15日

各位

会社名 株式会社 C E ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 CEO (最高経営責任者) 齋藤直和
(コード番号: 4320 東証スタンダード、札幌)
問合せ先 取締役管理担当 CFO (最高財務責任者) 田口常仁
(TEL. 011-861-1600)

剰余金の配当 (増配) に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会におきまして、2024年12月20日開催予定の第29回定時株主総会において資本準備金の額の減少議案が承認可決されること、及びその債権者保護手続が完了していることを条件とし、2024年9月30日を基準日として剰余金の配当 (増配) を行うことについて、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、資本準備金の額の減少については、2024年11月8日に発表しております「資本準備金の額の減少に関するお知らせ」をご覧ください。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年11月10日公表)	前期実績 (2023年9月期)
基準日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	18円00銭	15円00銭	14円00銭
配当金総額	272百万円	—	209百万円
効力発生日	2024年12月23日	—	2023年12月21日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を一層強化することを目的として、2024年11月8日開催の取締役会において新たな株主還元方針を決議しており、その内容は2024年11月8日付「2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の「1. 経営成績等の概況 (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」に記載のとおりであります。

当社は、2024年9月期実績が2024年7月29日に発表した通期業績予想を上回る結果となったことに伴い、上記の株主還元方針に従い再度検討を行った結果、直近の配当予想から普通配当を3円増配 (前期実績対比では4円増配) し、期末配当金を1株当たり18円とさせていただくことを本日開催の取締役会で決議いたしました。

なお、株主還元方針の内容につきましては、別紙資料をあわせてご覧ください。

以上

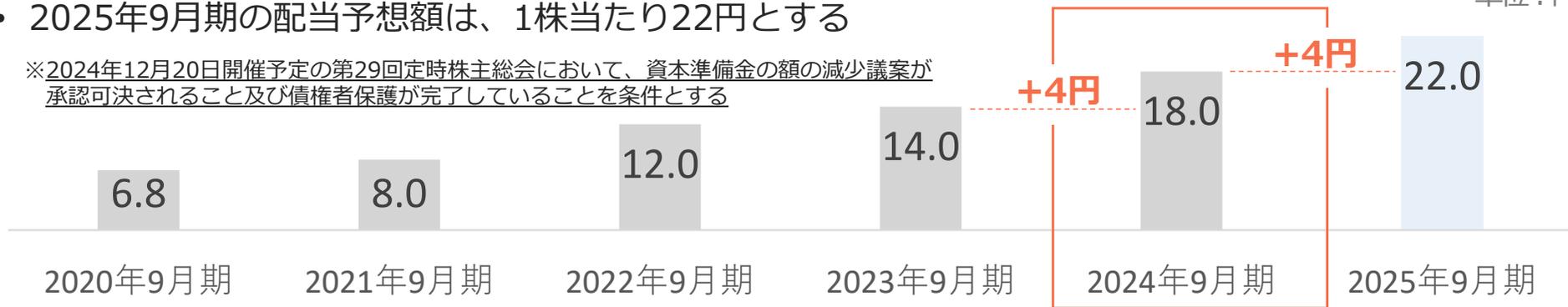
【別紙】 株主還元方針及び剰余金の配当（増配）

当期以降の株主還元方針につきましては、株主の皆様への利益還元を一層強化することを目的として、医療情報システムを中心とした既存事業の収益力向上、継続的な財務基盤の安定、及び持続的成長に向けたM & A等の投資資金の確保などを総合的に勘案し、以下のとおりとしております。

- 当期配当（1株18円）をスタートとし、累進配当（注1）により、今後は増配または配当維持を継続する
- 連結配当性向（注2）は、前記の累進配当方針に合致しない可能性があるため、それに加えて配当利回り（注3）、総還元性向（注4）並びに自己資本配当率（DOE）（注5）なども踏まえて、配当及び機動的な自己株式取得を実施する

- 上記方針に則り、期末配当金は、前期に比べ**4円増配の1株当たり18円**とする
- 2025年9月期の配当予想額は、1株当たり22円とする

単位：円



※2024年12月20日開催予定の第29回定時株主総会において、資本準備金の額の減少議案が承認可決されること及び債権者保護が完了していることを条件とする

- (注1) 1株当たり配当金の前期実績に対して、当期に増配または配当維持を行うこと
 (注2) 連結配当性向 = (配当金総額 ÷ 親会社株主に帰属する当期純利益) × 100
 (注3) 配当利回り = (1株当たり当期配当金 ÷ 前期末日時点の株価終値) × 100
 (注4) 総還元性向 = { (配当総額 + 自己株式取得総額) ÷ 親会社株主に帰属する当期純利益 } × 100
 (注5) 自己資本配当率 (DOE*) = (配当総額 ÷ 当期末自己資本) × 100 *DOE: Dividend on Equity

↑
↑
11月15日開示
(本日)

(予想)
↑
11月8日開示